

令和3年度 大阪府立福泉高等学校 第2回 学校運営協議会 議事録

令和3年 10月 29日(土) 11:00～

※委員(敬称略)

氏名	所属
佐野 将哉	ハートピア泉北 施設長
島木 伸也	堺市立福泉中学校 校長
井上 雅史	太平寺地区自治会
河村 和徳	PTA 会長
西口 尚志	同窓会会長
西浦 達雄	放送芸術学院専門学校

※事務局

氏名	校務分掌等
林 千春	教頭
増田 実	事務長
花城 三喜	首席
三阪 卓也	教務部長
坂口 大樹	生活指導部長
辻林 明子	進路指導部長
大木 茂	生徒会部長

1 学校長挨拶

コロナ禍において、学校で濃厚接触者が同一クラス又は部活動で複数名確認された場合、保健所から依頼を受け、集団検査を学校が実施することになっている。現在は一定、感染がおさまりつつあるが、授業・行事を実施しながら、次の感染拡大に備え、緩まず取組みを継続していく。

2 委員長挨拶

高校生など若い世代では、まだワクチン接種が済んでいない人も多いと思う。先生方も苦勞も多いと思うが、引き続き応援しているので、がんばっていただきたい。

3 学校経営計画進捗状況 [学校長]

- ・学業面では、例年通り、授業見学や授業アンケートを実施している。この後、ICT活用として一人1台端末の導入が始まる。また、来年度から始まる観点別評価に向けた研修を計画的に実施している。
- ・進路面では、コロナ禍の中、インターンシップなど実施を見送る取組みもあった。この時期の就職状況としては昨年とほぼ同じ内定率になっている。大学・短大などの指定校推薦やAO入試はほぼ完了している。
- ・生活指導面では、遅刻数が減少に歯止めがかかっていない状態。方策を講じながら粘り強く指導してゆく。
- ・広報活動面では、新規作成のポスターを活用し、近隣の駅構内の広告を8月末に実施。12月4日のオープンスクールに合わせ、11月末にも予定している。あわせて、学校紹介パンフレットも新規作成した。学校紹介動画のHPアップも検討する。
- ・その他、先生方の勤務の負担を少しでも軽減するため、休める時は休めるようにしている。

委員：ほとんど遅刻しない生徒と常習的に遅刻している生徒とは同じ指導なのか。

事務局：月間の回数や年間の指導回数などによって、段階的に指導は変えている。

委員：就職がまだ決まっていない生徒への指導・対応はどうしているのか。

事務局：秋から冬にかけての新規求人も視野に入れつつ、継続して履歴書や面接の指導をしている。

4 今年度の取組み状況について [事務局]

- ・進路指導部: 昨年は例年比2割減だった求人数も今年はほぼ回復した。ただ、女子に希望が多い事務職やアパレル系などの求人とはとても少ない。現在の内定率は男子は87%だが女子は52%。女子に人気が高い求人に応募が集中し難易度が上がったと思われる。進学を断念し就職希望になった生徒もいる。現在、継続して就職活動をしている生徒は20数名。今年度は、農業系の大学に合格した生徒もいる。また、看護系進学などの生徒には、各教科で個別に受験対策をしているところ。1・2年生向けの進路指導もこれから本格的にすすんでいく。
- ・生活指導部: 懲戒件数は例年並み。遅刻件数はあまり減っておらず、年度末に向けてさらにかんばりたい。交通安全関係の指導では、今後、交通安全講習会の時間と、1年生対象のスケアードストレイト(スタントマンによる交通事故の危険を紹介する催し)を予定している。
- ・生徒会指導部: 文化祭開催中。協議会委員の方々にも、全クラス作成の垂れ幕の審査と、2年生のTシャツデザインコンテストの審査にご協力いただきたい。

5 その他

委員: 大幅な遅刻は問題があるが、ほんのわずかな遅れも遅刻回数になるのはいかがなものか。

事務局: 社会人では当たり前の「遅れないように時間的余裕を持って行動する」ということも含めて指導している。統一的な見解は出しにくいですが、ご意見として今後の参考とさせていただきます。

6 巡回 文化祭の催しを視察

